

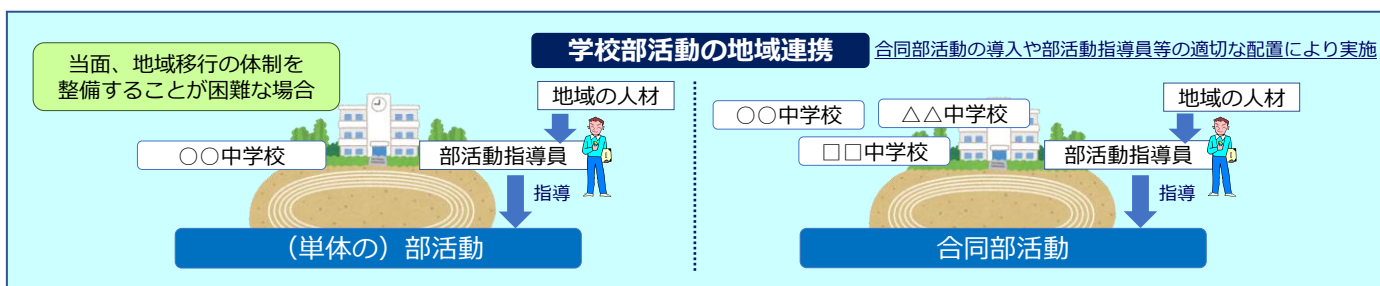
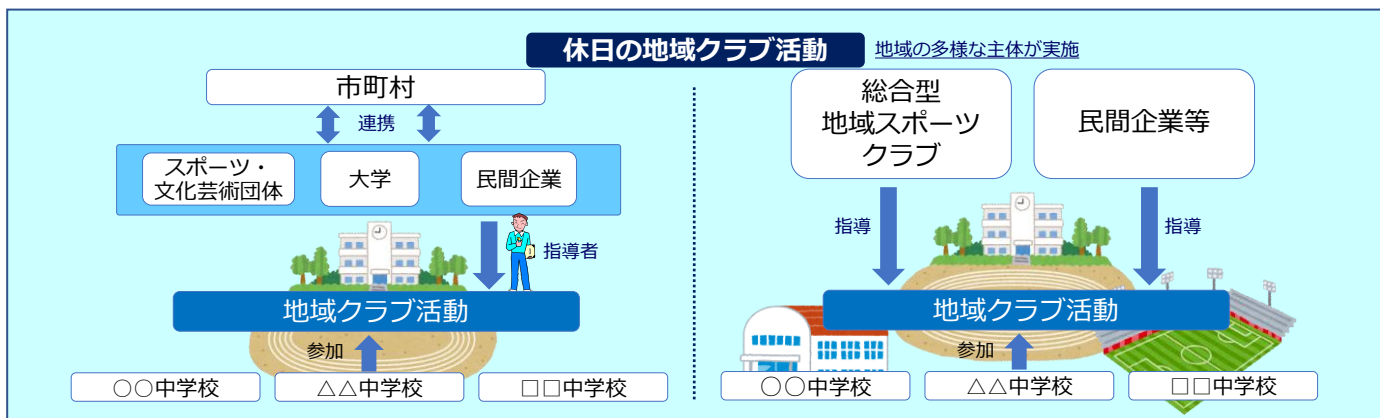
生徒が将来にわたってスポーツや文化芸術活動に継続的に親しむ環境を整えるため

©PIXTA

公立中学校の部活動の地域移行や地域連携を進めます

部活動の地域移行・地域連携とは？

地域移行とは、これまで学校が主体となってきた部活動を新たに地域が主体となって活動する地域クラブ活動に移行することです。また、地域連携とは学校の部活動において部活動指導員等を活用することや部員が少ない学校では、複数の学校で合同練習を行うことなどです。これらの活動により、地域におけるスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会の確保、生徒の多様なニーズに合った活動機会の確保の充実に取り組みます。



<問合せ先>

愛知県教育委員会

保健体育課（運動部活動関係）

電話：052-954-6825

あいちの学び推進課（文化部活動関係）

電話：052-954-6780

● 地域移行や地域連携にどんなメリットがあるの？

- ニーズに応じた指導を受けられます。
- 地域の大人と関わることが出来ます

生徒



- 生徒たちと向き合う時間が増加します。
- 学校と地域の連携が深まります。

学校



- 地域の子供たちは地域で育てるという意識が高まります。
- 指導に携わることで生きがいややりがいにつながります。

地域



● どのようなスケジュールで進められるの？

まずは休日の部活動の移行を目指し、国が示した2023年度から2025年度までの3年間の改革推進期間において、活動場所の確保や指導者の登録等を進めます。達成時期は一律に設けず、市町村の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指します。準備ができた市町村、種目から始めていきます。



指導者の確保や研修の実施等を進め、順次、地域移行・地域連携の取組を開始します。

● 誰が指導するの？

地域にある総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の指導者、大学等の学生、企業・団体・プロスポーツチームの選手や指導者、吹奏楽団・オーケストラ等の団員や指導者、地域住民等が考えられます。本来の業務に支障のない範囲で、本人の希望により地域クラブ活動の指導者として参加する教員もいます。生徒たちの様々なニーズに応えられるよう、県や市町村で人材バンクを整備していきます。

● どんな種目・活動があるの？

地域の実情により異なります。必ずしも現在ある学校部活動の全てが地域に移行されるわけではありません。様々なニーズに応え、生徒たちを地域全体で支えるために、多くの方々の御協力をお願いします。生徒たちの活動には、次のようなパターン（例）が考えられます。



Aさん



Bさん



Cさん



Dさん

平日（学校部活動）	テニス部	サッカー部	美術部	入らない
休日（地域クラブ活動）	吹奏楽クラブ	サッカークラブ	入らない	卓球クラブ

● 大会やコンクールへの参加はどうなるの？

2023年度より、全国中学校体育大会や全日本吹奏楽コンクール等において地域のスポーツ・文化芸術団体の参加が認められるようになりました。各地区の大会の在り方についても検討が進んでいます。異なる中学校の生徒が、同じ地域クラブのメンバーとして大会やコンクールに参加することもできるようになります。

